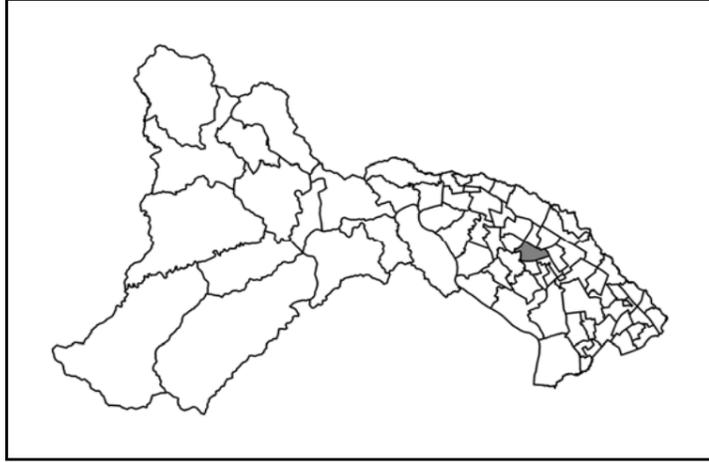


○地区を構成する町丁

【中央区】千代田2丁目～7丁目、星が丘、横山2丁目・3丁目・5丁目・6丁目

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

星が丘(千代田2丁目, 千代田3丁目, 千代田4丁目, 千代田5丁目, 千代田6丁目, 千代田7丁目, 星が丘1丁目, 星が丘2丁目, 星が丘3丁目, 星が丘4丁目, 横山2丁目, 横山3丁目, 横山南部3・5丁目, 横山6丁目)

○地区概況

台地(上段)にあり、地区の西端は段丘崖である。幹線道路沿いを除いてほとんどが住宅地であり、一戸建住宅が多い。南端は県道57号相模原大蔵町線に接する。

○建物数・人口

建物	区分		建物(棟数)	
	区分	棟数		
建物	木造(昭和55年以前)	1,172 棟		
	木造(昭和56年以降)	1,930 棟		
	非木造(昭和55年以前)	189 棟		
	非木造(昭和56年以降)	802 棟		
	合計	4,093 棟		
人口	区分		人口(人)	
	区分	人口		
	0～4歳	634 人		
	5～64歳	12,201 人		
	65歳以上	3,944 人		
合計	16,779 人			

○所見

- ・住宅地には低く窪んでいるところがある。
- ・幹線道路は広く、沿道の不燃化が進んでいるところが多い。
- ・富士山の大規模噴火時には2～30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	星が丘公民館
警察署	
消防署	
消防団詰所	星が丘
病院等	箕岡医院, 星が丘クリニック, 千代田クリニック, 吉川整形外科
主な災害時要援護者施設	ツクイ相模原横山, フォンテーヌ相模原横山, ワークショップ・SUN横山, 児童デイサービス ねばーらんど, デイサービスやよい, 千代田デイサービスセンター, 相模原市星が丘住宅・相模原市立星が丘デイサービスセンター, すまいるホームズ, ほのぼのグループ, 桜, ほのぼのグループⅢ, 陽だまり作業所, プライミーよこよこ
幼稚園、保育園	ふじ乳児保育園, 星ヶ丘二葉園, 星が丘幼稚園, 千代田保育園, 千代田保育園 分園ムーミン
学校、大学	星が丘小学校
避難所	星が丘小学校
※洪水時避難所兼用	
洪水時避難所	
広域避難場所	横山公園・上溝中学校
防災備蓄倉庫	星が丘小学校
※広域避難場所対応	
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

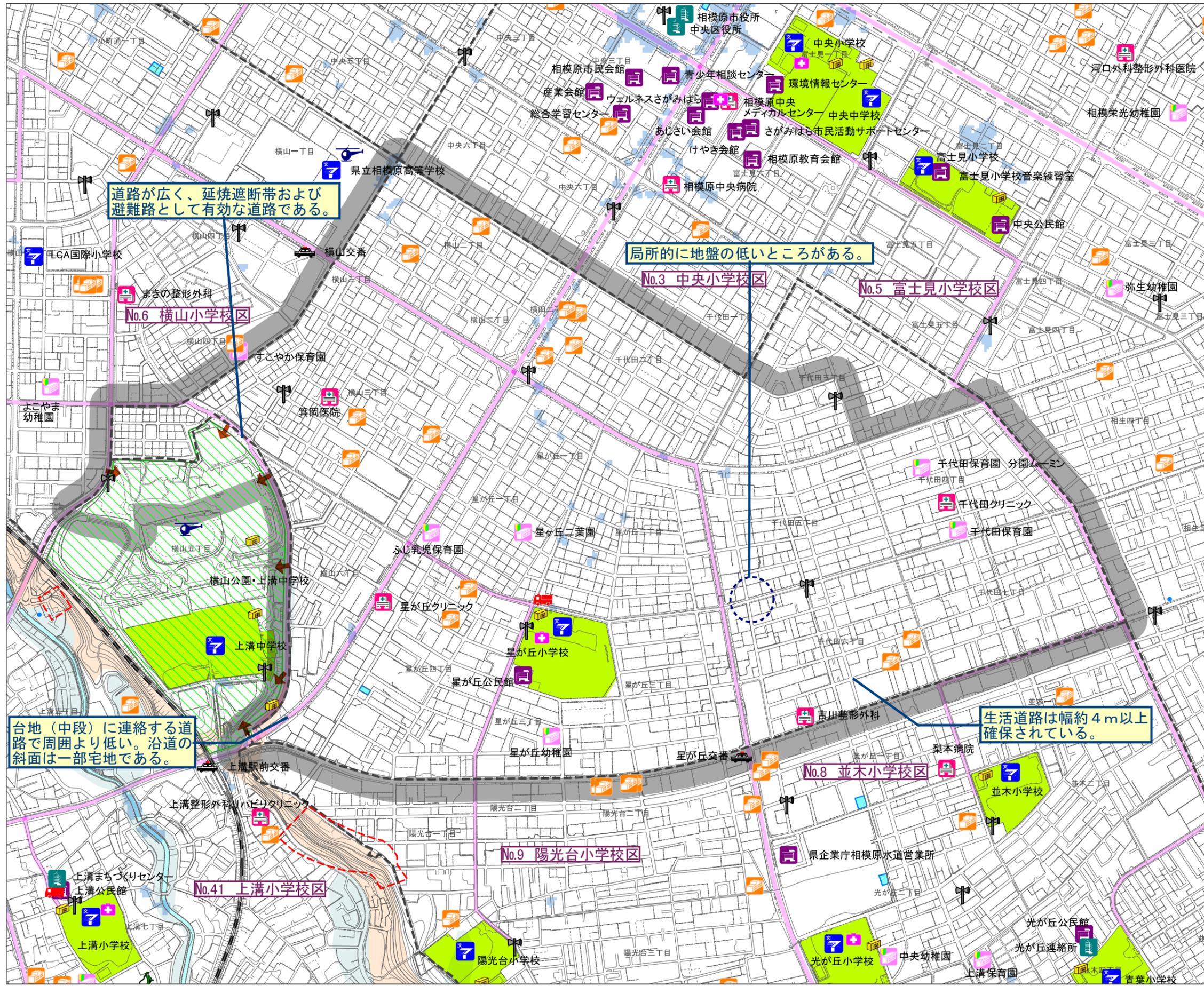
	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	221 棟	5.4 %	80 棟	2.0 %	36 棟	0.9 %
建物焼失	30 棟	0.7 %	3 棟	0.1 %	0 棟	0.0 %
死者	14 人	0.1 %	5 人	0.0 %	2 人	0.0 %
閉込者	86 人	0.5 %	32 人	0.2 %	15 人	0.1 %
重傷者	16 人	0.1 %	6 人	0.0 %	3 人	0.0 %
軽傷者	102 人	0.6 %	62 人	0.4 %	42 人	0.2 %
避難所避難者(当日)	682 人	4.1 %	284 人	1.7 %	153 人	0.9 %
避難所避難者(1週間後)	1,653 人	9.9 %	1,102 人	6.6 %	820 人	4.9 %

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	
土砂災害	
地震による地盤災害	
地震による建物被害、火災	

○近年の主な災害履歴

なし



地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄


みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう(例: 浸水しやすいところ、防火水槽の位置など)